

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和7年4月21日

事業所名：あしたのおか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	・適切である。 ・その日の子どもの人数によって部屋分けされ、過ごしやすいように工夫されている。 ・年齢別、男女別等その日の利用する子どもにより対応している。 ・小集団で分かれる、集団で集まる、クールダウンする、等用途によって必要なスペースが作れる。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	・その日の利用の子どもに合わせて適切に配置されている。 ・適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	・適切であり、工夫されている。 ・段差のない作りになっている。 ・問題になりそうなところは日々話し合い改善している。 ・車椅子を使用する子どもが使いやすいように空間を広くとっている。 ・これまでも配慮できていたが、該当の子どもの車椅子の仕様変更に伴いさらに進んだ。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	0	・全体ミーティング、ペアミーティングなどPDCAができる機会を多く設けている。 ・支援会議、ショートカンファレンスを通じて情報共有できている。 ・支援会議でされている。 ・月1回の支援会議を行っている（全員参加の日がほぼないことは課題）。 ・会議などで話し合いをしているが、意見が出しやすいようにさらに工夫が必要。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	・ホームページで公開されている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	9	・外部評価は受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	・様々な研修がされている。 ・研修に出席できない時には資料に目を通すようにしている。 ・十分な数の研修を行っている（全員参加の日がないことが気になる）
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	・保護者・学校・他機関と連携の上で作成されている。 ・児発管だけでなく、全職員でアセスメントをしている。 ・保護者と定期的に面談を行い適切に計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	・アセスメントツールをさらに具体的に分かりやすくしてもいいと思う。→改善済
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	・されている。 ・されているが立案する人に偏りがある。 ・常勤職員が立案し、パート職員が意見を出すことでより良い案になるようにしている。 ・立案されたものを職員みんなで検討し、実施している。 ・立案された活動プログラムには必ず目を通すようにしている。

12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	・長期休暇を利用しておでかけ・製作活動など子どもたちが楽しめるように工夫されている。 ・季節に合った様々な行事が計画されている。 ・工夫されている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	・子どもと一緒に目標を考え、それを達成できるよう日々の支援が工夫されている。 ・十分に話し合っていて決めている。 ・子どもと職員と一緒に課題を決めている。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	・年間を通した様々な活動計画を、個別と集団を組み合わせながら作成している。 ・だいたいされている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	・前日までの報告など、その日の支援で必要なことを支援に入る前に毎日確認している。 ・ミーティングや部屋担当の打ち合わせ時に話し合っている。 ・十分にされている。 ・確認は必ずしているが、その後の部屋担当の打ち合わせは課題。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	6	・気になった事はその日のうちに情報共有している。また記録で情報共有するようにしている。 ・支援終了後の打ち合わせは時間的に難しいが、個人記録で共有している。 ・支援終了後は勤務時間の都合上打ち合わせをすることは難しいが、翌日や毎週火曜・金曜のショートカンファレンスで情報共有の時間がある。 ・記録、報告を行っているがその日のうちに全体で話し合う場面は少ない。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	・毎日記録を正しく行うことで、職員間の情報共有に繋がっており、最終的には個別支援計画に繋がっている。 ・正しい記録をするように心がけている。 ・個人記録を適切にとることで支援の検証、改善に繋がっている。
18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	・個々の記録で振り返ることが出来ている。 ・定期的にもモニタリングを行い記録に残している。 ・職員みんなで検討会議を行っている。 ・定期的な振り返りは大切だと思う。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	9	0	・されている。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	・参画されている。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	0	・概ねできている。年間行事予定表については保護者の協力を求めているがなかなか揃わない。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	3	・現在医療的ケアが必要な子どもはいない。 ・身体的な疾患をもつ子どもに関しては医療的ケアが必要ない場合でも、主治医と連携をとるようにしている。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	2	・担当者が会議に参加したり、通所が開始になる前に保育所等から情報を聞くことが出来ている。 ・行っている。

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	・情報提供したい気持ちはあるが、移行支援会議に参加できない事、障害福祉サービス事業所から情報を求められないケースもあり無力さを感じることがあった。 ・保護者を通じて、障害福祉サービス事業所等へ引継ぎをしてもらうよう情報提供を行っている。 ・可能なケースでは情報提供を行うように心がけている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1	・定期的に研修があるが参加できないことがある。 ・どのような研修が計画されているのか把握していない。 ・ケースによっては児童発達支援センターと情報共有することでカンファレンスに活かすことが出来るようにしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	7	・公共の場で自然と交流できる機会を設けている。 ・交流の機会がなかなかない。 ・いまは機会がないがそのうち交流が出来ればよいと思う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	・伝えることが出来る状況の時には伝えるようにしている。 ・大事なことは管理者から伝えるようにしてもらっている。 ・子どもの状況を伝えることで共通理解できるよう取り組まれているが、難しい場合もある。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	3	・面談の時など、家庭での支援について助言する等の支援を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	・送迎時、その都度行われている。 ・連絡帳・実績表に明記している。 ・送迎時や面談時に支援の具体的な内容と子どもの反応や成長している姿を丁寧に伝えるようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	・できている。 ・親子活動時に、悩み(らしき)を伝えられることがある。管理者に繋げている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	0	・親子活動、牽仕活動などを通じて交流を図っている。 ・親子活動で保護者同士のつながりが深まるよう努力しているがなかなか思うようにはいかない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	・迅速にできている。 ・担当者により適切に行われている。 ・第三者委員会を含め万全の体制となるよう取り組んでいる。 ・管理者、担当者が対応出来ている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	・毎月、おたより(きらきら通信)を発行して活動の様子をお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	・常に意識している。 ・職員ひとりひとりが細心の注意を払うよう、常に意識しておく必要がある。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	・視覚支援等、きめ細かい配慮がなされている。 ・努力している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	8	・コロナ禍以降難しくなった。 ・今後増えていくといい。 ・行事に招待することは難しいが、日課の散歩の際などに積極的に挨拶をするように心がけている。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1	・各マニュアルを策定し、周知を行っている。 ・事務室に掲示物がある。保護者の方への周知はもう少し工夫が必要に思う。 ・策定されているマニュアルに関して、いつでも開示や説明が出来るということを職員や保護者にわかりやすく周知する必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	・定期的に行っている訓練では、役割分担をローテーションすることで、同じ人しか同じ役割ができないことにならないように工夫している。 ・定期的な訓練がある。 ・訓練の内容に関して、もう少しつめて考えることが必要だと思う。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	・研修機会を十分に取っている。 ・今年度の研修では、グループワークを取り入れるなどの工夫をすることでさらに深い学びになるようにした。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	・身体拘束はしていない。 ・該当者なし。 ・安全確保の為に体に触れて支援することがある場合は、その旨を個別支援計画に記載し保護者に説明、同意を得るようにしている。また適切に個人記録に残し保護者にも状況や支援内容について報告するようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	0	・アレルギーがある児童に関しては、フェイスシート・個別支援計画に記載し、会議で繰り返し周知するようにしている。 ・お弁当、おやつ等を家庭から持ってきてもらい、ほかの子どものお弁当やおやつを口にすることがないように留意している。またリスクとなるクッキングや外食体験などの行事を避けるように行事を計画している。 ・やむを得ずクッキングを行う際には使用材料に細心の注意をはらっている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	・速やかに事例を把握するように努めている。 ・共有されている。記録に関しては必ず目を通してしている。 ・共有しているが周知は出来ていないと思う。 ・人によって事例をヒヤリハットとするかの捉え方が違う。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

事業所名：あしたのおか

公表日：令和7年4月21日

保護者等数（児童数）：21

回収した数：20

割合：95%

	チェック項目	はい	どちらとも 言いえない	いいえ	分からない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	お子様の活動等のスペースが十分に確保されていますか	19			1		
2	職員の配置人数や専門性は適切であると思いますか	17			3		
3	事業所の設備は障害特性に応じて、バリアフリー化の配慮が適切になされていますか	19			1		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境で、お子様の活動に合わせた空間となっていますか	20					
5	ホームページで公表している「支援プログラム」は、事業所の支援内容と合っていると思いますか	12			8		
6	お子様とご家族のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか	20					
7	個別支援計画には、本人支援、家族支援、移行支援などの支援に必要な項目が設定され、具体的な内容となっていますか	20					
8	個別支援計画を示しながら支援内容の説明がなされ、個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか	20					
9	活動内容が固定化しないように工夫されていると思いますか（平日や長期休校期間等に合わせて柔軟に実施されているか）	19	1				
10	児童クラブなどの子どもや地域の方と交流する機会がありますか	6	2	1	11		
11	管理運営に関することや支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がありますか	19	1				
12	日頃からお子様の状況について伝え合い、共通理解をすることができていますか	19	1				
13	面談や相談などをおして、子育てに関する助言等がされていますか	20					
14	職員はお子様やご家族の思いを理解し大切にしてくれますか	19	1			とっても！	
15	保護者同士の関わりや連携を深めるような機会がありますか	18			2		
16	苦情に対する体制が整備・周知され、苦情があった時はすぐに対応してくれていますか	12	1		7	苦情を伝えたことがないため分からない	
17	お子様やご家族との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	18	2				

18	定期的に広報誌やホームページ等で活動や行事に関する事、事業に関する事等の情報が発信されていますか	16			4		
19	個人情報の取扱いに十分に留意されていますか	18	1		1		
20	緊急時対応、感染症対策、防犯などのマニュアルが策定され、周知・説明がされていますか	18	1		1		
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難や救出、その他必要な訓練がなされていますか	19			1		
22	お子様の安全を確保する「安全計画」をホームページで周知するなど、安全確保が行われた上で支援がされていますか	16			4		
23	事故等が発生した際に、速やかな連絡や発生時の状況説明がされていると思いますか	14	1		5	その様な状況になったことがない	
24	お子様は安心感をもち、楽しみにして通所していますか	20					
25	事業所の支援について満足していますか	20					
26	現在の利用日数に満足されていますか	6	14				
27	平日のサービス提供時間に満足されていますか	19			1		
28	土曜日や長期休校期間のサービス提供時間に満足されていますか	15	2	2	1	できれば18時までにしてほしい	
29	現在の送迎サービスに満足されていますか	16	3		1		
30	おやつ提供（内容・金額）に満足されていますか	18	1		1		

- ・楽しく過ごさせてもらっています。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・清潔で落ち着いた感じで、先生方もみなとても優しく穏やかな方々で、子どもも安心して通うことができています。
- ・学習プログラムもあり、学ぶこともでき、一步一步着実に成長させてくださっていることが分かりありがたいです。
- ・聴覚過敏があり不安定な時、別室で落ち着けるスペースがあり先生にも冷静に対応していただきありがたいです。
- ・子どもに寄り添ってもらい支援してくださり感謝しています。
- ・子どもにとって心地よい場所になっているようです。
- ・いつも楽しみに行かせてもらっています。
- ・家に帰ってくるとニコニコしながらあしたのおかであった出来事を話して「次も早く行きたい!」と言っています。
- ・いろいろと楽しみなこと、たくさんの支援をしてくださって本当にありがとうございます。
- ・とても楽しく過ごせているので、本人にとって何よりだと思います。
- ・困ったら相談しようという場所がある、というのが何より心の支えです。ありがとうございます。